

第5章

今後の計画の 推進について

計画の推進、進行管理、評価等について
定めます

1 計画の推進

(1) 計画の推進体制

本計画に基づく施策や事業を着実に推進するため、市と市社協は協力して進行管理を行っていきます。

PDCA サイクルを取り入れ、効果的かつ効率的に施策・事業を実施するとともに、学識経験者や福祉サービス事業者、福祉関係団体、公募委員等で構成する「山口市地域福祉推進協議会」において毎年の取組内容を報告し、市民の視点からの評価検証を行い、その結果に基づき必要な見直し等も進めていながら計画の推進を図っていきます。

PLAN (計画)	地域福祉における課題等を踏まえ目標を設定し目標達成のための計画を策定します
DO (実行)	策定した計画に沿って各施策・事業を実施します
CHECK (評価)	各施策・事業の実施結果等を踏まえ、評価を行います
ACTION (改善)	評価結果を踏まえ、計画を効果的・効率的に進めるため見直し及び改善を行います



(2) 成果指標の設定

第3章「理念、基本目標等について」で記載したとおり、本計画の推進に当たり、計画期間中の達成状況を測るための総合的な指標として、3つの重要目標達成指標（KGI：Key Goal Indicator）を設定するとともに、基本目標ごとの達成状況を測るための重要業績評価指標（KPI：Key Performance Indicator）を設定しました。

重要目標達成指標 (KGI) … 事業やプロジェクトなどの最終的な目標を定量的に評価する指標のこと

重要業績評価指標 (KPI) … KGI を達成するためのプロセスが適切に実施されているかを定量的に評価する指標のこと

■ 重要目標達成指標 (KGI)

指標項目	実績値 / 基準値	実績値	実績値	目標値	出典
地域への愛着を持つ市民の割合	81.8% (平成25年)	79.2% (平成29年)	85.2% (令和4年)	維持 (令和9年)	地域福祉アンケート
地域福祉活動で共助(相互扶助)ができていると思う市民の割合	基準値 (令和3年) 33.6%	(令和4年~令和8年) 		(令和9年) 40.0%	市まちづくりアンケート
地域行事や市民活動に、年1回以上参加している市民の割合	基準値 (令和3年) 42.8%	(令和4年~令和8年) 		(令和9年) 60.0%	市まちづくりアンケート

■ 重要業績評価指標 (KPI)

基本目標	指標項目	基準値(令和3年)	目標値(令和9年)	出典
基本目標1 「地域福祉を支えるひとづくり」	ボランティア人数(団体・個人含む)	16,565人	18,000人	市社協
	NPO法人数	85団体	100団体	市協働推進課
	福祉体験学習受講者数	1,735人	2,000人	市社協
基本目標2 「ともに見守り、支え合う地域づくり」	ふれあい・いきいきサロン設置数	266団体	290団体	市社協
	地域課題解決に向けたサービスメニュー数	21.0件	25.0件	市地域福祉課
	避難行動要支援者個別計画(避難マイプラン)作成率	—	100%	市防災危機管理課 市地域福祉課
基本目標3 「誰もが自分らしく安心して暮らせる仕組みづくり」	地域ケア会議の開催により、支援・取組につながった件数	146件	150件	市高齢福祉課
	日常生活自立支援利用者数	155人	180人	市社協
	成年後見制度利用者数	398人	530人	市高齢福祉課
	自立相談支援対象者数	330人	200人	市地域福祉課
	やまぐち「まちの福祉相談室」相談件数	—	2,000件	市地域福祉課

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

山口市重層的支援体制整備事業実施計画

資料編

